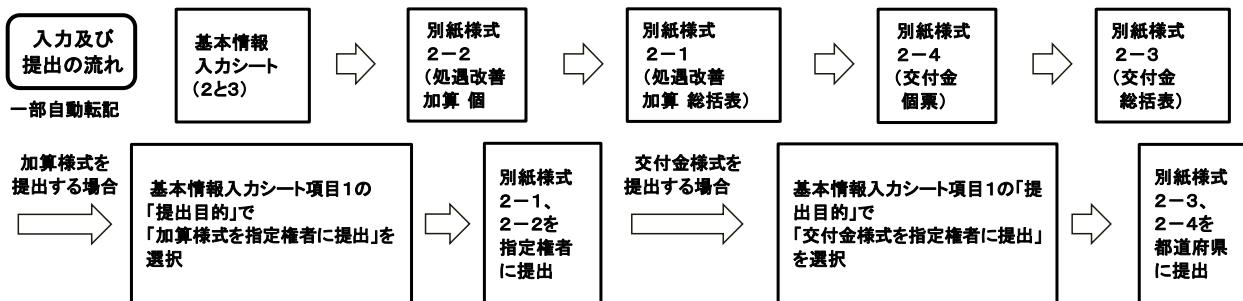


計画書(高知県障害福祉人材確保等事業交付金、福祉・介護職員等処遇改善加算)
基本情報入力シート

別紙様式2

- はじめに本シート(基本情報入力シート)の黄色セルに入力することで、申請対象となる事業所等に関する基本的な情報が、各シートに自動的に転記される。
- 自動転記の仕組みを活用するため、下記の作業フローに基づき、シートを完成させること。
本計画書を用いて、処遇改善加算のみの申請を行う場合、別紙様式2-3及び2-4の入力は不要。
- 本計画書は、提出先ごとに個票の内容を変えずに提出することが可能。
処遇改善加算を申請する際は、「提出の目的」を「加算様式を指定権者に提出」とし、「加算様式の提出先」に記入した上で、指定権者に別紙様式2-1、2-2を提出すること。
その際、様式2-3、2-4は自動的にグレーアウトされるようになっているため、シートの削除は不要。
- その後、交付金を申請する際は、「提出の目的」を「交付金様式を都道府県に提出」とし、「交付金様式の提出先」に記入した上で、都道府県に別紙様式2-3、2-4を提出すること。
この場合も同様に、他の様式シート(別紙様式2-1、2-2)の削除は不要。
- 「提出先の自治体名」を記入すると、別紙2-1から2-4までの「提出先」欄も、自動で更新される。
提出先が正しく記入されていることを必ず確認すること。



1 提出の目的と提出先の自治体名

提出の目的	加算様式を指定権者に提出	
提出先の自治体名	加算様式の提出先(例:〇〇県、〇〇市、〇〇町、〇〇広域連合)	交付金様式の提出先(例:〇〇県)
		高知県

※上記「入力の流れ」に沿って必要事項を入力した後に、「提出の目的」を選択すること。

加算と交付金両方を申請する場合、「加算様式を自治体に提出」を選択し、加算様式の提出先を記載した媒体と「交付金様式を都道府県に提出」を選択し、交付金様式の提出先を記載した媒体をそれぞれ作成すること。

審査事務の円滑化のため、選択していない様式は、グレーアウトされる。

再度全ての様式を確認したい場合は、「提出の目的」で空欄を選択すること。

2 基本情報

下表に必要事項を入力すること。記入内容が各様式に反映される。

法人名 フリガナ	シャカイフクシホウジンシマントショウシャカイフクシヨウギカイ	
名称	社会福法人しまんと町社会福祉協議会	
法人住所 〒	786	- 0004
	高知県高岡郡四万十町茂串町11番30号	
住所2(建物名等)		
法人代表者 職名	会長	
	牧野利恵子	
法人番号	8490005004287	
書類作成担当者 フリガナ	タナカユウイチ	
	氏名	
連絡先 電話番号	0880-22-1195	
E-mail	y-tanaka@shimanto-shakyo.jp	

3 交付金及び処遇改善加算の対象事業所に関する情報

下表に必要事項を入力すること。記入内容が別紙様式2-2～別紙様式2-4に反映される。

※「1月めたり厚唇偽仕セーヒン寺報酬総額」には、別年1月から12月までの1か月間のセーヒン別の報酬総額(各種加算減算を含む。)を1つ示すなどの適切な方法によって推計し、事業所ごとに記載すること。

また、「1月あたり処遇改善加算の総額」には、前年7月から12月までの処遇改善加算の合計を6で除するなどの方法によって推計し、事業所ごとに記載すること。

令和7年度に事業拡大等に伴う報酬総額の増減が見込まれる場合には、交付金・加算についての適切な計画を策定するため、それらの増減の見込を反映させる等の調整を行っても差し支えない。